

令和4年1月13日

新型コロナウイルス感染症の発生と対応について

このたび、君津山の手病院で勤務している職員1名が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明いたしました。

【経緯】

該当職員は、1月10日（月）に新型コロナウイルス抗原検査を行い、陽性となり感染が確認されました。

【院内対策】

陽性確認後、君津保健所の指導のもと勤務フロアの入院患者様全員に対してPCR検査を実施し陰性を確認いたしました。

また、同フロアで勤務する職員に対しては濃厚接触者はいませんでした。全員に抗原検査を実施し陰性を確認いたしました。

【勤務状況】

1月5日（水）・・・・・・・・ 休み
1月6日（木）・・・・・・・・ 夜勤入り
1月7日（金）・・・・・・・・ 夜勤明け
1月8日（土）・・・・・・・・ 休み（咽頭痛）
1月9日（日）・・・・・・・・ 休み（発熱・咽頭痛）抗原検査実施（陰性）
1月10日（月）・・・・・・・・ 休み（発熱・咽頭痛）抗原検査実施（陽性）

1月7日（金）までの勤務中は院内感染対策方針に則り、勤務中はマスクを着用し、アルコール手指消毒などの感染拡大防止策を施しておりました。

なお、該当職員はワクチン接種を2回行っております。

【今後の対応】

院内の新型コロナウイルス感染症対策に従い、今後も職員の健康管理、手指衛生、マスク着用の励行、適切な環境消毒などを通じて感染症予防に努めてまいります。

地域の皆様には多大なご心配、ご迷惑をおかけすることとなりましたことを深くお詫び申し上げます。

医療法人社団重光会
君津山の手病院
院長 川上 裕史